

はつらつ
とことろ

東所沢からはじまるストーリー 大人も子どももみんな楽しんでしよう!



東所沢盛り上げ隊 隊長
中村 よっちゃん (市内在住)

保育士で4児の母。お母さんたちを笑顔にしたい!という思いから、キッズイベントの企画・運営も手掛ける。東所沢マルシェ実行委員長や花手水コーディネーターとしても活躍中。



▲中村さんが手掛けた武蔵野坐令和神社の花手水

memo

第8回東所沢マルシェ

6月2日(日)

場 東所沢駅前バスロータリー
さがみ典礼横スペース

▲詳細は公式Instagramからご覧ください。

キッチンカーやワークショップなど約60店がずらりと並び、東所沢駅前が子どもたちの笑い声や活気に包まれる。

「大人も子どもも楽しめて、人と人の輪がつながるマルシェを東所沢で開催したかったんです。」と力強くまっすぐな瞳で語るのは、東所沢盛り上げ隊の隊長や東所沢マルシェの実行委員長としてマルシェを盛り上げる中村よっちゃんさんだ。

「とりあえずなんでもやってみる!」をモットーに、学生時代は学級委員長や文化祭の実行委員長などを務め、リーダーとして人前に立つことが多かったという。

結婚を機に所沢市に住み始めるも、最初は誰一人知り合いがおらず、SNSでコミュニティを作り、地域の方とのつながりを徐々に広げていったという。「私自身、4人の子どもを必死に育ててきて、家の中にずっといると気分が落ち込むことがあったんです。そんな時に、地域や近所の方々に助けてもらったんですよ」と当時を振り返る。

「次は私が新しい子育て世代にこの地域のつながりの素晴らしさを伝えたいと思ったんです」毎日の子育てに疲れて、時には「親にならなければよかった」なんて思ってしまうこともあるかもしれな

い。そんな親たちを元気にしたい、地域と親たちがつながるきっかけにして欲しい、という思いが東所沢マルシェには込められているという。

「東所沢マルシェ実行委員会のメンバーは当初4人しかいなかったんです。初めは、各所への手続きの仕方や出店者の集め方も分からず、全てが手探りの状態でした。でも、夫の理解のもと毎日わくわくしながら準備を進めていました」と明るく語る。困難にぶつかった時でも、持ち前の明るさと行動力で楽しく乗り越えることができるのは、中村さんの魅力の一つに違いない。

「地域を盛り上げたい、親たちを元気にしたい」その思いを東所沢商店組合のメンバーや地域の人たちに伝えると、次々とアイデアを出して協力してくれたという。そのため、リーダーとしてメンバーを引っ張るというより、メンバーに引っ張ってもらっているという意識が強いのだそうだ。「私は本当に人に恵まれているんです」と熱く語る姿はどこか誇らしげである。

次回で第8回を迎える東所沢マルシェ。中村さんたちの情熱と思いが詰まっているマルシェの熱気を味わってみてはいかがだろうか。(取材：深町)



今月のプレゼントクイズ!

桜の季節にピッタリ!春色ワインと絶品前菜をお楽しみください♪
ロゼワイン一杯&お肉の前菜盛り合わせ
(2,000円相当×10人)



ソムリエ夫婦が料理に合うロゼワインをセレクトします♪

ソムリエの夫婦が営む、アットホームなワインペアリングレストラン。厳選ワインと環境にやさしい食材で作られた料理とのマッチングは「おいしい」はもちろんのこと、驚きや感動も与えてくれます。豊かで、かけがえのない至福な時間をTRONCONEで過ごすのはいかがでしょうか。

●TRONCONE
松葉町3-1紅華ビル1階
☎2946-9074
(正午~午後3時、午後6時~10時/日曜定休)
◎ランチ営業日は、Instagramからご覧ください。
▶詳細は店舗Instagramをご覧ください。



◆今月のクイズ
9・11・12面のクイズを解き、空欄に入る文字を順番につなげると?

◆応募方法 (4月10日(水)締め切り)

①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦4月号の感想を記入し、〒359-8501広報課(住所不要)に郵送・市報(Qプレゼント)で応募
◎当選者の発表は、引換券の発送をもって代えさせていただきます。



▲市報

読者感想文

- 自治会によって違いがあるのは、祭りとかの様子から昔からなんとなくは感じていたけども、空き家の駐車場やデジタル化をやっているところもあると知ってビックリしました (小手指町・30代)
 - 自治会の活動は大変なこともあるけど、地域の人たちと協力して地域を守ることは、とても大切なので、自治会活動を担ってくれる人材の育成は急務だと思います (北岩岡・70代)
- 編集から ●地域住民の安心安全な生活を支えている自治会・町内会の活動について特集しました。日頃から地域住民でつながりを作っていれば、いざという時とても心強いものです。あなたも自治会・町

内会の活動に参加して、今よりもさらに住みやすい地域にしていきたいませんか?

- いつも所沢の情報を知ることができて楽しいです。地元のことに意外と知らないことが多いと気付かされて新しい発見になっています (牛沼・50代)
 - 自分が住んでいる町でも知らないことがたくさんあり、身近なところの新しい発見をさせてくれるのも良いと思っています (西狭山ヶ丘・40代)
- 編集から ●いつもご愛読いただきありがとうございます。これからも所沢のホットなニュースをお届けしますのでご注目ください!

編集後記

3月末にこの文章を書いているのですが、3月ってこんなに寒かったっけ?と思う今日この頃です。さて、今月はつらつとことろっここで、中村よっちゃんさんにインタビュー。携わるイベントや親を支援することに対する熱量に圧倒されました。自分のやり遂げたいことに、まっすぐ向き合って努力を続けることができるって素敵だなと思いました。私も良い紙面を作れるようにもって頑張ります! (深町)

いよいよ新年度突入ですね。本号特集は、所沢市の今後の動きが分かる内容となっています。ぜひ皆さんにご覧いただき、これからの所沢市に関心を持っていただききっかけとなれば幸いです (関)

4月1日にこども家庭センターが保健センター内に新設され、本紙13面も「みんなのすこやか通信」にリニューアル!こども家庭センターの詳細は次号で特集の予定ですので、お楽しみに! (坂本)